

議決結果一覧表

平成28年第4回定例会では、次の議案が審議され、議決されました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で可決・同意された議案】

議案番号	議案名	概要
議案第139号	津市共同汚水処理施設の設置及び管理に関する条例の制定について	公共下水道計画の変更を行い、当該計画区域外となった地域の団地の共同汚水処理施設について、市への帰属を受けて維持管理を行う共同汚水処理施設事業を行うため必要な事項を定める条例の制定
議案第142号	津市簡易水道条例の廃止等について	簡易水道事業を廃止し、水道事業に統合するための、津市簡易水道条例の廃止、および関係条例の整理
議案第143号	津市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部の改正について	志登茂川浄化センターの完成、および新家町地内での南部汚水幹線築造工事等の完了に伴う、新たな負担区と負担金の額の設定
議案第144号	津市立学校設置条例の一部の改正について	三重県立かがやき特別支援学校あすなる分校の開校に伴う、高茶屋小学校あすなる分校および南郊中学校あすなる分校の廃止
議案第213号	平成28年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	事業勘定2283万2000円の増額補正、直営診療施設勘定4000円の増額補正
議案第214号	平成28年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	償還金の増等による1億3915万9000円の増額補正
議案第215号	平成28年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	一般職給の減による261万9000円の減額補正
議案第216号	平成28年度津市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）	維持管理事業の増等による2281万3000円の増額補正
議案第217号	平成28年度津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	一般管理事業の増による27万7000円の増額補正
議案第218号	平成28年度津市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	一般職給の減による329万4000円の減額補正
議案第219号	平成28年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	貸付事業運営費の増等による1212万5000円の増額補正
議案第220号	平成28年度津市下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出610万6000円の減、資本的支出3億4420万5000円の増
議案第223号	津市公平委員会委員の選任につき同意を得るについて	上野 幸廣

【賛成多数（一部反対）で承認・可決・同意された議案】

議案番号	議案名	概要	反対議員
承認第2号	専決処分の承認について	平成28年度津市一般会計補正予算（第5号）道路橋りょう災害復旧事業等の増による3090万4000円の増額補正	長谷川正
	《反対討論 市民の声を大切にする会 長谷川 正議員》	台風16号による被災箇所のうち、緊急復旧を要する箇所への施設修繕料などの予算であるが、一般財源から100%支出されている。この災害への国・県からの補助金が、1円も出ていないことから反対する。	
議案第133号	津市職員の給与に関する条例及び津市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部の改正について	人事院勧告に伴い、給料月額を平均0.2%引き上げ、平成28年12月期の勤勉手当の支給率を再任用以外の職員は0.1カ月分、再任用職員は0.05カ月分増額し、平成29年度以降の勤勉手当の支給率については、現行と比べ、6月期および12月期それぞれ再任用以外の職員は0.05カ月分、再任用職員は0.025カ月分増額するなどの改正	長谷川正
	《討論 日本共産党津市議団 豊田 光治議員》	議案に反対はしないが、扶養手当の月額の改定について、職員の給与体系のバランスから見て問題があることを指摘しておく。	
	《反対討論 市民の声を大切にする会 長谷川 正議員》	職員の方々は、毎日一生懸命働いており、市民の皆様の安心・安全な生活を守っているが、給与の引き上げ率がまだまだ低く、もっと引き上げるべきである。また、子どもの扶養手当を引き上げ、配偶者の扶養手当を引き下げると言うが、部長級職員の配偶者の扶養手当の引き下げ額が、他の職員よりも大きくなっている。津市のために一生懸命働いて部長になり、部のトップとして頑張っている幹部職員の手当てを、他の職員より大きく引き下げるのは、いかがなものかと考えることから反対する。	
議案第134号	津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部の改正について	一般職の勤勉手当の支給率の改定に連動し、平成28年12月期の期末手当の支給率を0.1カ月分増額し、平成29年度以降の期末手当の支給率を、現行と比べ、6月期および12月期それぞれ0.05カ月分増額する改正	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正
	《反対討論 日本共産党津市議団 豊田 光治議員》	政府は「景気は好循環している」と言っているが、多くの市民が景気の回復を感じられておらず、ある市民アンケートでは、「生活が苦しい・やや苦しい」が7割を超える結果となっている。収入が減り、税金や社会保険料、医療費などの負担が増えているこの状況下で、報酬等を引き上げるべきではないと考えることから反対する。	